

常任委員会審査概要

議会の情報をみなさんにお伝えするため、
3つの常任委員会での審査概要をご紹介します。
※経済建設常任委員会は、議案がありませんでした。

予算常任委員会

第1分科会（総務常任委員会所管）

第1分科会長 加藤 智章

●議第58号 令和7年度多治見市一般会計補正予算（第1号）（所管部分）

多治見運動公園ネーミングライツ事業収入に関し、事業者の選定方法について質疑があり、「審査委員会で、命名権料の金額、愛称案、地域貢献や経営の安定性などを審査の上選定している。」との答弁がありました。

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に関し、補助金の交付要件や返還義務について質疑があり、「補助金には2種類あり、福祉施設などに対する補助金は、収容人員に応じた金額を定額で交付するもので、返還の必要はない。バスのガソリン代に係る補助金は、使用実績に応じた金額を交付するものである。」との答弁がありました。

債務負担行為の追加に係る私立大学施設整備等事業補助金10億円の金額の妥当性について質疑があり、「大学が提示した、定員1000人規模の大学移転整備に係る経費の2分の1としたもので、大学が経営改善に努力している点も勘案して決定した。」との答弁がありました。

付託されたおもな議案

事件番号	件名	審査結果
議第58号	令和7年度多治見市一般会計補正予算（第1号）（所管部分）	原案可決

第2分科会（経済建設常任委員会所管）

第2分科会長 吉田 企貴

●議第58号 令和7年度多治見市一般会計補正予算（第1号）（所管部分）

陶産地地場産業販路拡張対策費について、寄付金を活用した窯業原料のリサイクル事業についての質疑があり、「プロジェクトの展望について答弁がありました。

また、観光宣伝事業費は、ツーリズムEXPOジャパン2025への出展について質疑があり、今年度出展した結果を踏まえて次年度以降の出展を検討していることと答えているとの答弁がありました。

●議第60号 多治見市下水道事業会計補正予算（第1号）

調査対象に関する質疑があり、「約5・7キロメートルの調査対象延長は、直径2メートル以上、かつ設置開始から30年以上経過した管路が対象であるが、加えて例えばコンクリートの剥離など、過去の調査で1か所でも異常が確認されている路線を対象とするものである。なお、今回の調査対象区間は、多治見市民病院から池田下水処理場までの区間である。」との答弁がありました。

付託されたおもな議案

事件番号	件名	審査結果
議第58号	令和7年度多治見市一般会計補正予算（第1号）（所管部分）	原案可決
議第60号	多治見市下水道事業会計補正予算（第1号）	

第3分科会（厚生環境教育常任委員会所管）

第3分科会長 成田 康弘

●議第58号 令和7年度多治見市一般会計補正予算（第1号）（所管部分）

地域子育て支援ネットワークづくり事業費について、「こどもたちパークにおいて夏季期間の多治見市民の利用料金を一部助成にする対象が未就学児としたこと」に対して質疑があり、「昨年度の8月にも未就学児を対象とした屋内遊び場に846名の方にご来場いただき、今年度は、屋内の遊び場としてできたこどもたちパークを活用して遊べるよう、昨年同様に未就学児を対象としている。また、利用料については、現段階の案として、通常1か月2750円を、1000円にまで引き下げられないか検討している。」との答弁がありました。

●議第61号 令和7年度多治見市病院事業会計補正予算（第1号）

電子カルテ導入に係る1億円の増額について質疑があり、「社会医療法人厚生会と1/2負担である。ネットワーク工事とナースコールシステムが13年以上経過しているため追加して更新することになった」との答弁がありました。

付託されたおもな議案

事件番号	件名	審査結果
議第58号	令和7年度多治見市一般会計補正予算（第1号）（所管部分）	原案可決
議第61号	令和7年度多治見市病院事業会計補正予算（第1号）	

常任委員会審査概要

総務常任委員会

委員長 加藤 智章

●議第57号 多治見市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正するについて

退職報償金の加算基礎額の追加理由と他市との比較について質疑があり、「政令改正に伴い、新たに35年以上の区分が設けられたが、本市の従来の支給額より下回る場合が出てくるため、加算基礎額を引き続き独自で設定することとした。なお、こうした加算措置は東濃5市では本市しか行っていない」との答弁がありました。

●議第65号 第8次多治見市総合計画基本計画を変更するについて

計画の変更意図について質疑があり、「大学誘致は市として長年の課題であり、地域経済や人の交流にも影響が大きいため、市が一体となって支援する姿勢を示したいと考えた」との答弁がありました。

「当事業は令和9年には達成されるが、誘致後の将来も見据えて事業を進めるのか」との質疑があり、「誘致後こそ重要であると考え、プロジェクトも動いている。後期計画にも発展的に引き継いでいく」と答弁がありました。

付託されたおもな議案

事件番号	件名	審査結果
議第57号	多治見市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正するについて	原案可決
議第65号	第8次多治見市総合計画基本計画を変更するについて	

厚生環境教育常任委員会

委員長 成田 康弘

●議第64号 東濃西部広域ごみ焼却施設整備等審議会共同設置規約を定める協議について

「ごみ焼却施設の工事着工時期・期間と工事費用について質疑があり、「稼働は、令和19年を目指しており、工事に概ね4年かかる」と見込んでいるため、着工は、現段階で、令和15年度を見込んでいます。3市とも1年でも早い稼働を目指して進めていきたい。工事に係る費用については、場所も仕様も決定していないので、明確ではないが、仮にストーカ炉を作った場合は、約240億円との試算がでているが、物価高騰などを考慮し、現段階での金額は何とも言えない」との答弁がありました。

●議第66号 第8次多治見市総合計画基本計画を変更するについて

中学生の給食費無償化に関わって、小学生の給食費無償化について質疑があり、「中学生の給食費無償化を行うには、毎年1億8000万円程度必要で、その財源の確保を踏まえ、まずは、中学生で実施する方針である。今後の国の動向などを注視しながら、小学生の給食費無償化は検討を進めたい」との答弁がありました。

付託されたおもな議案

事件番号	件名	審査結果
議第64号	東濃西部広域ごみ焼却施設整備等審議会共同設置規約を定める協議について	原案可決
議第66号	第8次多治見市総合計画基本計画を変更するについて	

常任委員会の研究活動

多治見市議会の3つの常任委員会では、所管事項について研究テーマを設け、課題の抽出、協議、研究を行い、今後の議会活動に活かしてまいります。

なお、今年度の各常任委員会のテーマは、次のとおりです。

総務常任委員会
地域力の向上について

経済建設常任委員会
公共交通について

厚生環境教育常任委員会
高齢者支援について